

2019年度 更生保護処遇講座(前期)

日 程		テーマ/内容	講師
6月28日 (金)	第1講 午後 1時～3時	薬物事犯の現状と傾向 麻薬取締官の業務、乱用薬物の種類や入手方法、危険ドラッグの実態、現場の話など薬物に対する知識を深めます。	麻薬取締官 関東信越厚生局麻薬取締部
	第2講 午後 3時15分～ 5時15分	覚せい剤事犯者への対応について 保護観察における薬物乱用者の現状や薬物再乱用防止プログラムの内容を知るとともに、薬物事犯者に対する関わり方について学びます。	仲野 智之 横浜保護観察所統括保護観察官
7月17日 (水)	第3講 午後 1時～3時	生活環境調整について 刑の一部の執行猶予制度の導入による生活環境調整についての課題と対応策、また、引受人や本人と面接する際のポイントや留意事項等を学びます。	南 一成 関東地方更生保護委員会調整指導官
	第4講 午後 3時15分～ 5時15分	薬物依存症からの回復支援 ～保護司の役割、地域の役割～ 薬物依存のある者の回復には、“息の長い支援”が必要であると言われています。その意味と、そうした支援を実現するために必要なことは何かを考えます。	柳沢 真希子 東京保護観察所統括保護観察官
8月23日 (金)	第5講 午後 1時～3時	薬物依存症からの回復とは ご自身の薬物依存体験と現在に至るまでの経過や実際のダルクの活動などについて紹介します。	加藤 隆 NPO法人八王子ダルク代表
	第6講 午後 3時15分～ 5時15分	薬物問題をもつ家族の理解 薬物依存症者が家族にもたらす影響や回復のために家族ができること等、薬物問題をもつ家族について理解を深めます。	ナラノン ファミリー グループ ジャパン 薬物の問題をもつ人の家族や友人の自助グループです。